

2018年7月9日 忖度(そんたく)の意味、間違っていますか？

### ※一言要約： 忖度することは、良いことです。

忖度とは、「他人の気持ちをおしはかること」です。

人の気持ちを察すること。特に明示されていないが、胸中を押し量って適切に取り計らうこと。

企業活動においては、社長や部門長の経営方針や運営方針に、基づいて仕事をするのは当然です。その方針に合致しない、勝手なことを行うことは、企業活動としては不可です。

社長や部門長の気持ちを察すること、即ち忖度ができない社員は、コミュニケーション力に乏しく、仕事ができない社員と言われてしまいます。また、上司も部下に対して、忖度することも必要になってきます。

しかし、忖度という言葉は、2017年から、いわゆるモリカケ問題(森友・加計学園問題)における疑惑の所在を匂わせるキーワードとして、マスメディアに盛んに用いられました。忖度した後の行動が、コンプライアンス違反であった？と疑われることから、忖度＝悪いというニュアンスで用いられるようになりました。くどいですが、忖度が悪いのではなく、その後の行動が法令遵守から逸脱することが、悪いのです。コンプライアンスが遵守されていれば、何も問題なく、逆に良い事なのです。

政治家やマスメディアが特殊な意味で使っている忖度は、上記のことをごっちゃに使っていると思います。